

だんぼ通信

平成29年2月1日発行

うめさろん交流会

NPO・ボランティア団体向け

めざせ！アピール上手！！

—自分の団体を紹介できるようになろう—



要領よく
自分の団体の
紹介ができない

団体に対する思いは
メンバーで
一致しているのか？

気づいたら
チラシが
文字だらけ…!?

ワークショップを交えながら、一緒に考えてみませんか？

平成29年
日時 2月18日 **土** 14:00~16:00

場所 太宰府いきいき情報センター 209号室

内容 団体の本来の目的を再確認したり、現状の問題点を共通認識として把握するために、ワークシートを使い、自分の団体をじっくり見なおします。自分の団体をよく知る事で、よりよい団体の発展・成長を目指します。この交流会は全3回の企画で今回はその1回目。途中の回からの参加もできます。一団体何名でも参加OK。参加申し込みの締め切りは、2月10日(金)まで。詳しくは、うめさろんまでどうぞ。

太宰府市NPO・ボランティア支援センターの役割

1月に神戸市長田区に行ってきました。阪神淡路の震災から22年になります。町が燃え上がり、高速道路がゆがみ、家屋の下の人々が心配され…戦争を知らない年代としては初めての強烈な体験でした。今、ここには長い商店街がいくつかあり、きれいな近代風のアーケードも22年が過ぎて空き店舗も目立ちます。



この震災の後も東日本、熊本・大分と震災が続き、震災が他人事ではなくなりました。次は自分の街ではないか…?こんな時、NPOやボランティアの活動は大切なものになってきます。私たち「太宰府市NPO・ボランティア支援センター」の役割の一つはここにあると改めて感じます。今年も防災講座を企画していますので、災害時に何ができるのか、どうしたらいいのか…。一緒に考えてみませんか。

事務長 松澤 秀樹



ボランティア・市民活動団体一覧表 今年も編集時期になりました!



うめさろんで発行している「ボランティア・市民活動団体一覧表」には、たくさんのNPOやボランティア団体が、掲載されています。しかし活動を続けていると、当初とは活動内容や代表者などが変わってきますので、毎年一回、活動内容などの確認をさせていただいています。

団体一覧表に掲載して頂いている団体の皆様には、次回のだんぼ通信に、掲載内容の調査用紙を同封しますので、回答のご協力をお願いします。





講座スケジュール



日時	場所	講座名	講師など	参加費
2/4(土) 14:00~16:00	201号室	カウンセリング基礎講座 「まとめ」(フィードバック実習)	吉田 久美子	100円
3/12(日) 13:00~16:00	208号室	ライフサポートあんしん講座 「やさしい遺言の知識と手続き」	行政書士 古杉 昂一	無料
4/1(土) 14:00~16:00	201号室	人とのかかわりについての 基礎講座「自分を知ろう」	吉田 久美子	100円

お知らせ 第七回太宰府市景観・市民遺産会議 平成29年3月18日(土)

午前の部 8:50~12:00(申込必要)

太宰府小学校正門前の大町公園集合

午後の部 13:00~17:00(開場 12:30 参加自由)

太宰府館 まほろばホール



市民遺産会議では市民遺産の活動報告や、市民遺産候補の提案・審議などを行います。知っているようで知らない市民遺産。ぜひ一度、見学にいらしてみは？

市民遺産会議は平成
22年12月28日に
市民合意の場として
設立されました

申し込み・問い合わせは 「うめ❀さろん」太宰府市NPO・ボランティア支援センターまで

太宰府市五条3丁目1番1号 いきいき情報センター 2階

平日 10:00~18:00 土曜日 12:00~18:00

(休業日 毎週日曜日、祝日、毎月最終水曜日、

8月13日~15日、12月28日~1月4日)

電話 092-918-3633 ファックス 092-918-3644

E-mail: dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp

HP: <http://dazaifu-volusen.sakura.ne.jp/>



太宰府いきいき子ども食堂

太宰府いきいきこども食堂は、活動を始めて6カ月が過ぎました。月1回、第三日曜日の昼食を提供しています。

この活動の始まりは、実行委員の「おなかいっぱい、こどもにご飯を食べさせたい！」の一声でした。その想いに賛同した人が友人・知人を誘って集まりました。開催に当たっては、大野城市のNPO法人チャイルドケアセンターや、太宰府市NPO・ボランティア支援センターのアドバイスをいただきながら準備を進めました。

今までの6回の実施で、297人の方に来ていただき、受付・食事作りのボランティアはのべ90人でした。毎回、子どもたちが楽しく参加できるように、地域のボランティアの方や大学・高校関係者の方に協力をいただきながら、缶バッチ作りやハーモニカの演奏などおたのしみの企画をしています。

この活動は、寄付で成り立っています。活動に賛同頂いた方から砂糖や野菜・コメなどをいただきました。また、協賛金の協力で活動の継続ができています。

現在は便利な調味料などもありますが、できる限り昆布やイリコでダシを取って、作り手の思いを味に込めています。目指すは「おなかもこころもいっぱい・ほっこり」です。みんなで食べる食事の美味しさは格別です。一度皆さんもお越しいただけたらと思います。

代表：松永 栄人

